



2024年10月10日

報道関係者各位

**日本映像翻訳アカデミー、
第33回 JTF 翻訳祭 2024 にスポンサーとして参加
～映像翻訳需要が急速に高まる産業翻訳業界をサポート～**

日本映像翻訳アカデミー株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役：新楽直樹、以下「JVTA」)は、2024年10月24日(木)から開催される第33回 JTF 翻訳祭 2024 にスポンサーとして参加します。産業翻訳分野にも動画翻訳の需要が広がっていることから、映像翻訳のスキルやノウハウが必要となった産業翻訳事業者のサポートを目的とし、2022年以降、3年目のスポンサーシップとなります。



【本リリースに関するお問い合わせ先】
日本映像翻訳アカデミー株式会社
担当：小林・山田 kouhou@jvta.net

PRESS RELEASE

■ スポンサーシップの背景

JTF 翻訳祭は、日本翻訳連盟が主催する翻訳・通訳業界で日本最大級のイベントです。翻訳者・通訳者、翻訳・通訳会社、クライアント企業、ツールベンダー、機械翻訳の研究者・技術者などが集い、最新の翻訳技術動向やスキルアップについての情報交換をしたり、業務における新たな協力関係を結ぶきっかけを作ったりできる貴重な機会となっています。

JVTA では映像翻訳に関する知識や技術を広く伝えるため、様々な取り組みを行っています。英語から日本語への字幕翻訳に関するメカニズムを体系的に紐解いた初の書籍『字幕翻訳とは何か 1枚の字幕に込められた技能と理論』（2018）の執筆や、国内外の教育機関における「映像翻訳体験プログラム」を実施。また無料セミナーシリーズ「JVTA サマースクール」では、誰もが気軽に映像翻訳の世界に触れることができる機会を提供しています。

そして多くの人と映像翻訳をつなげる活動の一環として同連盟の会員に登録。JTF 翻訳祭でもスポンサーとして参加をしています。会員の多くは、産業翻訳に関わる企業や翻訳者ですが、近年、産業翻訳業界でも社外向け広報やプロモーション動画、社内向け会議・業務マニュアル・教育・訓示等動画、インバウンド系事業動画など、これまで取り扱いことが少なかった映像翻訳の需要も増えています。そこで過去2回のJTF 翻訳祭では、JVTA が映像翻訳に関するセミナーを実施。企業や翻訳者の知識と技術の向上をサポートしています。

今年のJTF 翻訳祭は「ことばを伝える — 情報、技術、文化、そして心を伝える」をテーマに、リアルとオンラインのハイブリッドで開催。多彩な専門家がゲストに登場し、翻訳・通訳業界の情報と研鑽に役立つ知識を得ることができます。

JVTA は今後も“語学や映像翻訳を通じて社会を豊かにする”という当社理念に基づき、様々な形で映像翻訳に関する情報を発信していきます。

■ 第33回 JTF 翻訳祭 2024 について

会場開催：2024年10月24日（木）午後～25日（金）

セミナー・出展会場：金沢市文化ホール 会議棟

オンデマンド開催：2024年10月29日（火）～11月30日（土）

オンデマンド会場：イベントプラットフォーム「EventRegist」

公式ウェブサイト：<https://www.33jtfestival2024.com/>

■ 日本映像翻訳アカデミー株式会社について

1996年設立。海外の映画、ドラマ、ドキュメンタリー、音楽番組、スポーツ放送、企業PR映像など、字幕や吹き替え原稿を作成する「映像翻訳」のプロを専門に育成する。海外の映像作品に日本語の翻訳を施す「英日映像翻訳」、日本の映像作品に英語の翻訳を施す「日英映像翻訳」、米国の

PRESS RELEASE

ロサンゼルスに留学して映像翻訳や通訳・実務翻訳を学ぶ「M-1 ビザ ロサンゼルス校留学コース」、そして“聞こえない、聞こえにくい”人のためのバリアフリー字幕ガイドや“見えない、見えにくい”人のためのバリアフリー音声ガイドを学ぶ「メディア・アクセシビリティ科 字幕ガイドコース／音声ガイドコース」などがある。また、映像産業振興機構（VIPO）から受託を受けコンテンツビジネス業界におけるグローバル人材育成トレーニングの開発と実施を担っている。青山学院大学、明星大学、東京外国語大学、ニューヨーク大学、ゲント大学など、国内外の学校教育機関でも指導を行っている。

公式 HP : <https://www.jvtacademy.com/>